

# みんなで遊ぼう！和算の不思議

## 第4回 “伊能”歩き



自分の歩幅（一步の長さ）を知ろう！

自分の足で距離を測ってみよう！

伊能忠敬は今から約 200 年前に  
日本全国を歩いて正確な日本地図を作りました。

伊能忠敬の歩幅は、きっちり 69 cm でした。  
また正確な地図を作るためにいろいろな器具を使いました。

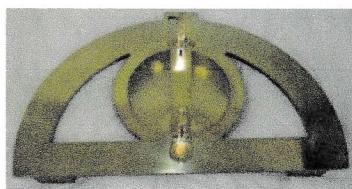


①中象限儀

忠敬の使った器具の一部 (出典：国土地理院)

①中象限儀 (ちゅうしょうげんき) : 緯度の測定をするためのもので北極星や恒星 (こうせい) の高度を観測し緯度の測定を行いました。この天文測量を全国的に行ったのは、伊能測量隊が初めてでした。

②半円方位盤 (はんえんほういばん) : 忠敬が考案したもので、目盛りを南北に合わせ、半円の目盛りで方位を読みとり、遠方の目標となる山岳、島や岬などの方位を精密に測りました



③間縄 (けんなわ) : 距離を測るための縄で、実際の長さは 60 間 (約 109m) ありました。

③間縄

日時：7月 22 日（土）午後 1 時半～3 時半  
場所：プラムジャム・駄菓子や「くにちゃん」（富士見台第一団地 1-102）  
及び たまご広場  
参加費：無料

自分の足で正しく図った人にはご褒美があるよ！

主催：駄菓子や「くにちゃん」 by リング・リンクくにたち

